

日本風景街道「伊勢熊野みち」推進協議会

～ H20 ニュースレター 第1号 ～

平成20年11月

平成20年度第1回推進協議会を開催しました

平成20年7月10日（木）に三重県熊野庁舎で、『日本風景街道「伊勢熊野みち」』推進協議会を開催しました。

今年度、1回目の推進協議会であり、協議会の進め方や今年度の具体的な取組について、意見交換しました。

また、事務局等から最近の日本風景街道の動向確認として、3月13日に開催された中部地方風景街道連絡会の報告や7月4日に開催された風景街道中部地方協議会の概要が説明されました。



第1回推進協議会の様子

各団体より今年度の活動状況の報告がありました

うどの地区花づくりグループ、交流空間みやまなど、日本風景街道「伊勢熊野みち」推進協議会の構成団体から、今年度の活動状況の報告がありました。また、県道木本港熊野市停車場線において熊野建設事務所が施工した、熊野のまちなみについて全建賞受賞の報告を行いました。

平成20年度の具体的な取組について意見交換しました

平成18年度からの取組をふりかえりつつ、平成19年度第3回推進協議会で話し合われた「みんなで取り組む活動」についてより具体的に意見交換を行いました。

○現地調査・訪問会・活動参加

- ・各団体の活動現場を見せ合いたい
- ・各団体がお互いに交流を図りたい
- ・地域の「いいところ探し」をしたい など

○団体間の情報交換

- ・各団体のコミュニケーションの場を設けたい

○多様な媒体による情報発信

- ・地域の人々へのPRを高めたい など
- 意見交換の結果、「みんなで取り組む活動」として、2～3年に区切って現地視察を行っていくことに決定しました。そして、視察地についてはまず熊野川体感塾を中心とした紀南地区から始めていくことにしました。なお、現地視察の様子は、次頁で紹介いたします。

その他

その他、今後の活動に向けて、次のような意見が出されました。

- 学校との連携を高めていきたい
- 国からの支援・協力がほしい
- 景観に配慮したガードレールの施工をしてほしい

また、東紀州対策室から、10月～12月に和歌山、奈良、三重の三県で実施を予定している街道ウォークの説明と熊野古道伊勢路のシンボルマークの案内がありました。

日本風景街道「伊勢熊野みち」みちづくり研究会 in 熊野川を開催しました

平成20年11月8日(土)に紀宝町北桧杖の熊野川体感塾において日本風景街道「伊勢熊野みち」みちづくり研究会 in 熊野川を開催しました。

この勉強会は、7月に開催された第1回推進協議会において決定した、「みんなで取り組む活動」として、他の活動団体の現状を学習することにより、今後の活動の発展につなげていくとともに、構成団体同士の交流・連携を深めることを目的に開催しました。

当日は、小雨のなか、みんなで三反帆の乗船を体験し、ランチミーティングにおいて、谷上塾長から竹細工のデモンストレーションを披露していただきました。また、この勉強会には、日本風景街道戦略会議委員である筑波大学の石田教授をアドバイザーとしてお招きし、構成団体との意見交換を行いました。

熊野川体感塾の勉強の後、熊野市へ移動し、熊野市部会の木本古道通りにおけるまちなみの様子を視察しました。最後に紀南TDCにおいて石田先生から風景街道における全国の状況、最近の話題などを講義していただき、構成団体からの活動状況説明の後、みんなで意見交換を行いました。



三反帆による川舟下り(熊野川)の様子



ズガニ獲り(熊野川)の様子



石田先生による講義(TDC)の様子

活動をPRしよう

○11月24日(月)に、日本風景街道「伊勢熊野みち」推進協議会の後援で、第9回「みえ熊野学フォーラム」(OMMビル)が開催されました。

日本風景街道「伊勢熊野みち」推進協議会ホームページや資料提供など、皆さんの活動を共有するとともに、幅広くPRしていきます。今後の活動予定を事務局までお知らせ下さい。

<http://www.pref.mie.jp/KEIMACHI/HP/sb/sbindex.htm>

お問い合わせ・連絡先はこちら

【事務局】

◎三重県 県土整備部 景観まちづくり室

(担当: 加藤、木本、藤崎)

TEL: 059-224-2747

FAX: 059-224-3270

Mail: keimachi@pref.mie.jp
